

人口減少社会における公共施設について考える 市民との懇談会（小田切地区）

主な検討対象施設の施設概要調書

将来世代に負担を先送りすることなく、
より良い資産を次世代に引き継いでいく

公共施設マネジメントの基本理念



令和元年6月
長野市総務部公有財産活用局
公共施設マネジメント推進課

幸せ実感都市『ながの』
～“オールながの”で未来を創造しよう～

主な検討対象施設の施設概要調書（一覧）

No.	施設名称	施設所管課
1	青少年錬成センター	家庭・地域学びの課
2	青少年錬成センター分館	
3	小田切交流センター	
4	文化財等保存施設	文化財課
5	小田切農村環境改善センター	農業政策課
6	新橋老人憩の家	高齢者活躍支援課
7	小田切支所	地域活動支援課
8	小田切分団詰所	警防課

施設概要調書

No.1

施設名：青少年錬成センター

担当課：家庭・地域学びの課

所在地	長野市大字山田中2100番地				
開設	昭和57年4月(昭和63年新館増築・6月1日オープン、平成9年野外教育施設設置)				
施設概要	宿泊棟(新館【宿泊室21室】、旧館【宿泊室2室、厨房2室、食堂兼研修室2室、浴室】)、体育館、管理棟、工作棟 屋外施設: キャンプ場、冒険遊具、アスレチック、多目的グラウンド、屋外トイレ、野外音楽堂、展望広場、野外彫刻、集いの広場、グリーン広場				
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者	
	第1期	公募	平成18年4月～平成21年3月	信州地域ネットワーク・プロジェクト	
	第2期	公募	平成21年4月～平成24年3月	(株)オーエンス	
	第3期	公募	平成24年4月～平成29年3月	(株)オーエンス	
	第4期	公募	平成29年4月～平成34年3月	(株)オーエンス	
施設利用状況	利用区分等	利用実績			
		H27	H28	H29	H30
	宿泊	4,315人	4,757人	5,222人	5,542人
	日帰り	8,711人	9,520人	9,402人	9,658人
設置目的、基本方針	自立、協同、友愛、奉仕の精神をモットーに屋内、屋外での各種活動を通して、明るく、たくましい、心身ともに健全な青少年の育成を図るための社会教育施設である。				
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊 ・キャンプ場テント等貸出 ・体験教室の開催 ・自主事業 				
現状と課題	近くの富士の塔登山を目的とした市内小学校の高原学校に利用されているほか、育成会や学校のクラブ活動の合宿に利用されている。H26年度からH30年度まで徐々に利用者は増加している。施設の老朽化が進んでいるが、青少年の体験活動の場として、地域に密着した魅力ある施設となるよう今後の事業にも期待している。				
その他					

施設概要調書

No.2

施設名：青少年錬成センター分館

担当課：家庭・地域学びの課

所在地	長野市大字山田中2574番地					
開設	平成13年5月					
施設概要	宿泊棟(宿泊室3室、自炊室1室、食堂1室、研修室5室)					
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者		
	第1期	公募	平成18年4月～平成21年3月	信州地域ネットワーク・プロジェクト		
	第2期	公募	平成21年4月～平成24年3月	(株)オーエンス		
	第3期	公募	平成24年4月～平成29年3月	(株)オーエンス		
	第4期	公募	平成29年4月～平成34年3月	(株)オーエンス		
施設利用状況	利用区分等		利用実績			
			H27	H28	H29	H30
	宿泊		766人	545人	720人	1,030人
	日帰り		1,348人	1,087人	1,103人	813人
設置目的、基本方針	自立、協同、友愛、奉仕の精神をモットーに屋内、屋外での各種活動を通して、明るく、たくましい、心身ともに健全な青少年の育成を図るための社会教育施設である。					
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊 ・体験教室の開催 ・自主事業 					
現状と課題	<p>近くの富士の塔登山を目的とした市内小学校の高原学校に利用されているほか、育成会や学校のクラブ活動の合宿に利用されている。H30年度には、宿泊の利用者数が大きく増えた。施設の老朽化が進んでいるが、青少年の体験活動の場として、地域に密着した魅力ある施設となるよう今後の事業にも期待している。</p>					
その他						



外観



宿泊室



自炊室



食堂



研修室

見取り図



施設概要調書

No.3

施設名：小田切交流センター

担当課：家庭・地域学びの課

所在地	長野市大字山田中2545番地				
開設	平成8年10月				
施設概要	学習室1～4 体育館				
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者	
	なし				
施設利用状況 ()は施設稼働率	利用区分等	利用実績			
		H27	H28	H29	H30
	施設利用者数	4,311人	4,163人	4,886人	5,295人
	(学習室1)	13.6%	13.6%	12.8%	12.3%
	(学習室2)	18.1%	20.1%	15.9%	16.7%
	(学習室3)	8.9%	8.1%	17.8%	19.2%
	(学習室4)	13.6%	13.6%	2.5%	15.9%
	(体育館)	18.3%	13.1%	18.1%	22.6%
設置目的、基本方針	<p>社会教育を行うとともに市民の生涯学習活動、コミュニティ活動及び地域福祉の増進に資するための諸活動の場等を提供し、市民福祉の推進に寄与することを目的とする。より開かれた身近な施設、また交流センターが地域の中心としてまちづくりに貢献することを期待している。</p>				
主な実施事業	<p>定期講座を開設すること。 討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。 記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。 体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。 各種の団体、機関等の連絡を図ること。 その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。 貸館に関すること。</p>				
現状と課題	<p>少子高齢化による人口減少のため一人暮らしの高齢者が増加しており、ますます住民同士の交流や繋がり拠点として寄り集える場が必要である。また、講座への参加者を増やすため、センターだよりやホームページ等を活用して交流センター活動を積極的に広報したい。</p>				
その他					

交流センター全景



交流センター玄関



学習室1



学習室2



学習室3



学習室4



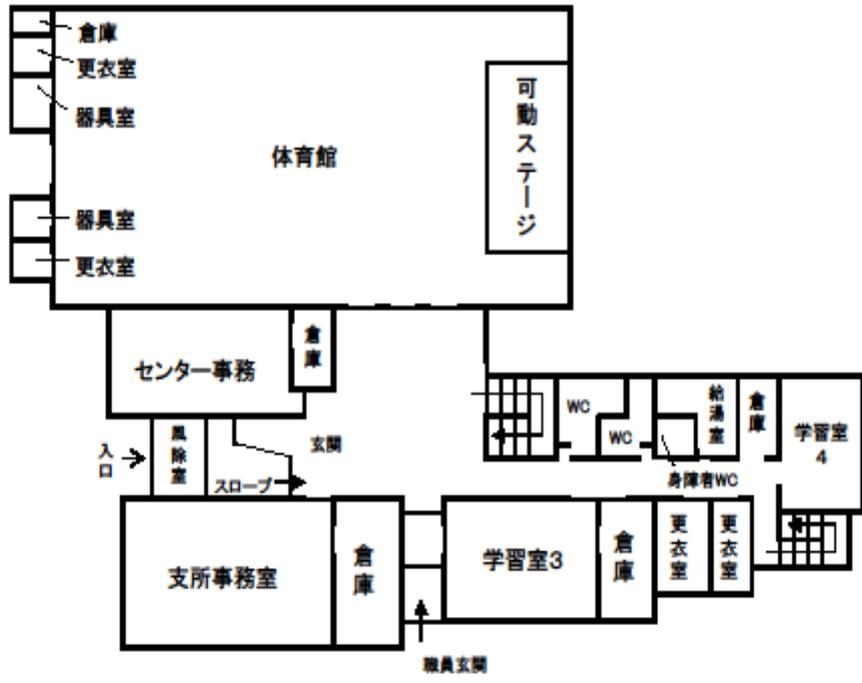
体育館



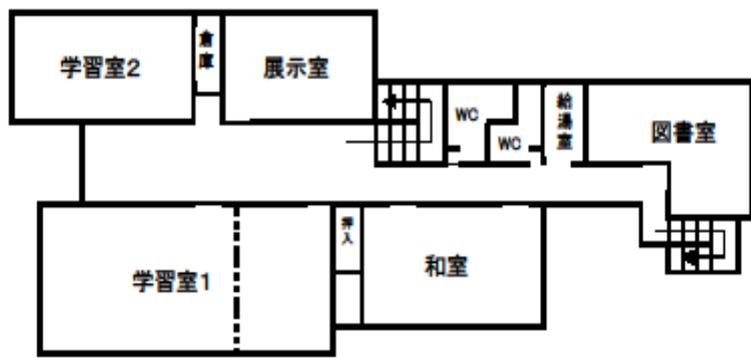
図書館



小田切交流センター 平面図



1階平面図



2階平面図

施設概要調書

No.4

施設名：文化財等保存施設

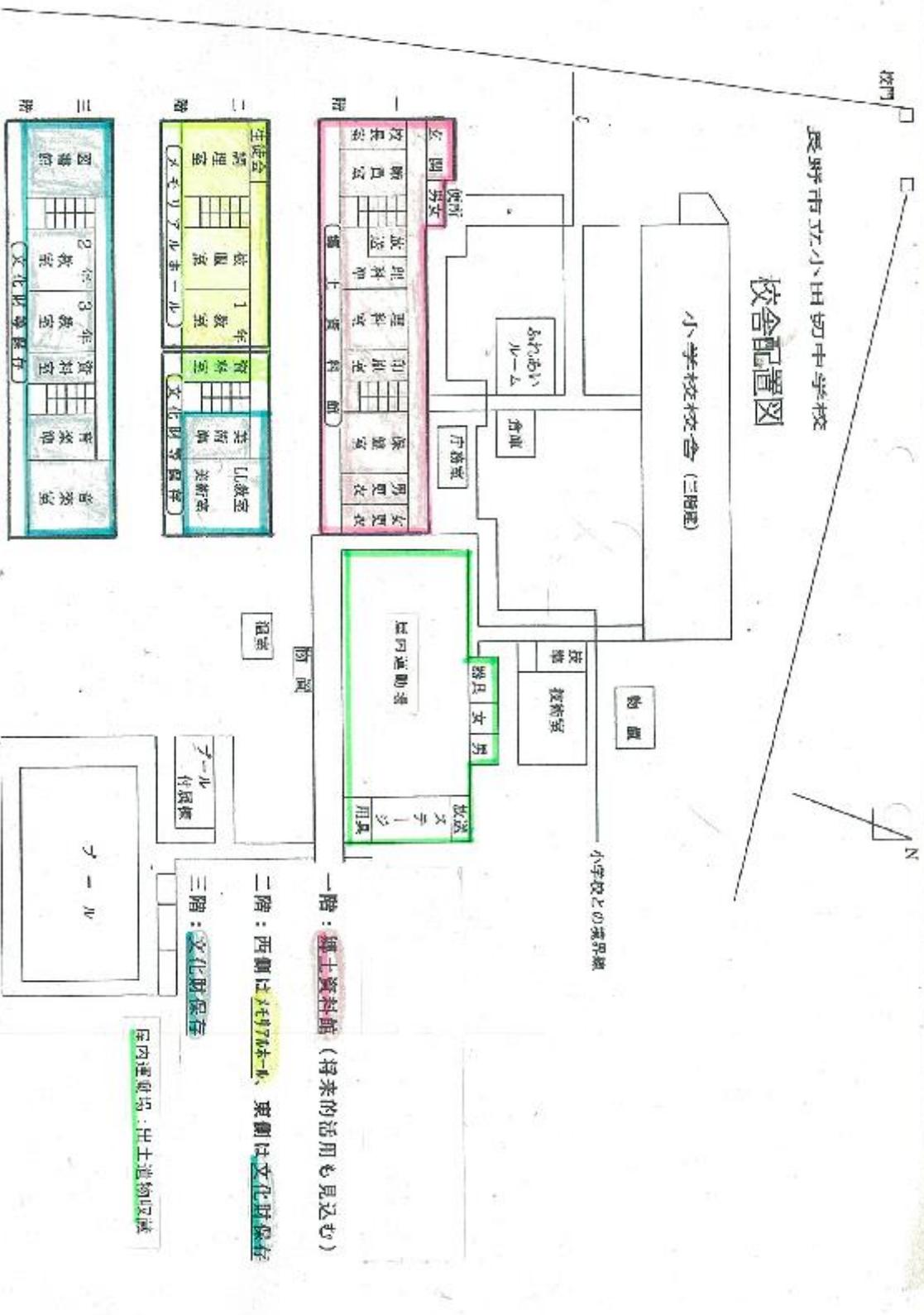
担当課：教育委員会事務局文化財課

所在地	長野市大字山田中2574				
開設	平成13年2月に教育委員会総務課より所管替 (小田切小・中学校が統廃合したことによる廃校となった校舎を利用)				
施設概要	史跡整備事業や埋蔵文化財保護行政を行うために設置された事務所、作業スペース、収蔵施設である。 文化財等保管施設は、統廃合によって廃校となった学校校舎を利用して、市内遺跡より出土した遺物や調査記録類などを保管している。				
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者	
施設利用状況	利用区分等	利用実績			
		H27	H28	H29	H30
		作業スペース及び収蔵施設(倉庫)として、職員のみ利用している。			
設置目的、基本方針	旧小田切中学校の廃校後、施設の半分を小田切歴史民俗資料展示室・小田切小中学校等記念館として地元団体に貸し付け、残りのスペースを文化財関係資料及び埋蔵文化財の保管場所としている。				
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・小田切歴史民俗資料展示室・小田切小中学校等記念館として活用 ・文化財関係資料を保管 ・埋蔵文化財を保管 				
現状と課題					
その他					

校門

長野市立小田切中学校

校舎配置図



一階：郷土資料館（将来的活用も見込む）

二階：西側は図書、東側は文化財保存

三階：文化財保存

体育館：出土遺物収蔵

○ 外観



○ 学校内



○ 屋内運動場



施設概要調書

No.5

施設名：小田切農村環境改善センター

担当課：農業政策課

所在地	長野市大字山田中2488番地1				
開設	昭和54年12月				
施設概要	多目的ホール 研修室 会議室 調理実習室 休憩室				
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者	
施設利用状況	利用区分等	利用実績			
		H27	H28	H29	H30
	施設利用者(人)	646	558	764	751
設置目的、基本方針	農業者及び地域住民の交流の場を提供することにより、農業及び農村の健全な発展を図る。				
主な実施事業	多目的ホールや調理実習室等の貸出、管理業務				
現状と課題	主に地域の住民や団体が、会議のために利用することが多いことから、今後は類似施設と機能の統合を図る必要がある。				
その他					



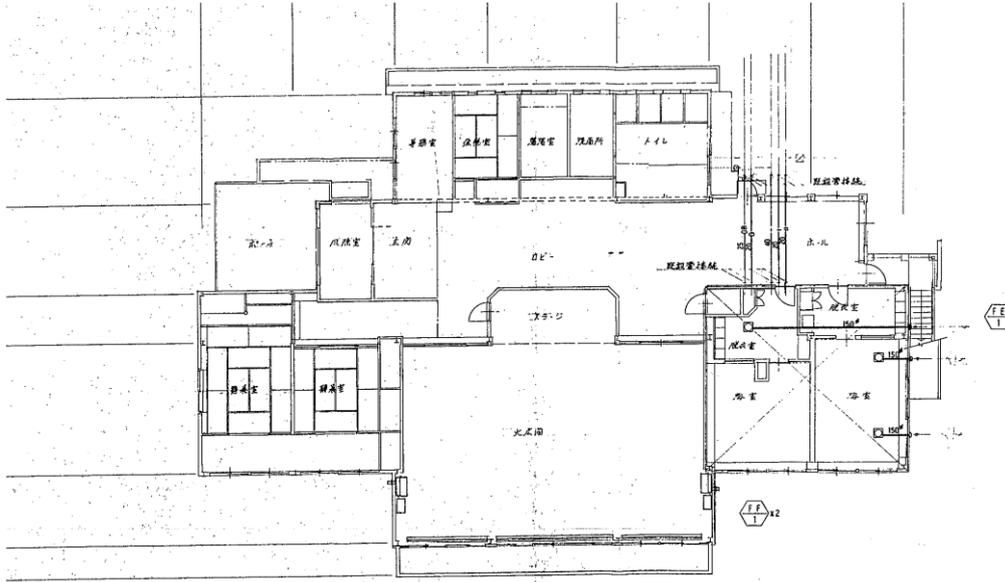
施設概要調書

No.6

施設名：長野市新橋老人憩の家

担当課：高齢者活躍支援課

所在地	長野市塩生甲2747番地イの1					
開設	昭和53年12月1日					
施設概要	大広間 静養室2室 浴室2室 脱衣室2室 事務室					
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者		
		公募	平成18年4月～平成21年3月	長野県高齢者生活協同組合・企業組合労働協会の		
		公募	平成21年4月～平成24年3月	長野県高齢者生活協同組合		
		公募	平成24年4月～平成29年3月	長野県高齢者生活協同組合		
		公募	平成29年4月～令和4年3月	長野県高齢者生活協同組合		
施設利用状況	利用区分等		利用実績			
			H27	H28	H29	H30
	大広間、浴室等		11,781人	11,291人	11,968人	11,282人
設置目的、基本方針	高齢者の教養の向上、レクリエーション、入浴の場を有料で提供し、心身の健康保持増進を図る。					
主な実施事業	入浴業務 はり・マッサージ事業 自主事業					
現状と課題	<p>新橋老人憩の家は60歳以上の高齢者を主たる対象として、1回200円で利用できる福祉的施設である。</p> <p>近年、利用者は横ばいであり、70歳以上の世代に比べ60代の利用が相対的に少ない現状がある。</p> <p>また、施設建設から40年が経過しており、老朽化が著しい。</p> <p>同施設は、社会参加活動の場として利用できるとともに、介護予防・フレイル予防の観点からの利用価値はあるが、災害の危険区域（イエローゾーン）に立地しており、建て替えが困難なため、他施設を含めた統廃合の検討が必要である。</p>					
その他						



施設概要調書

No.7

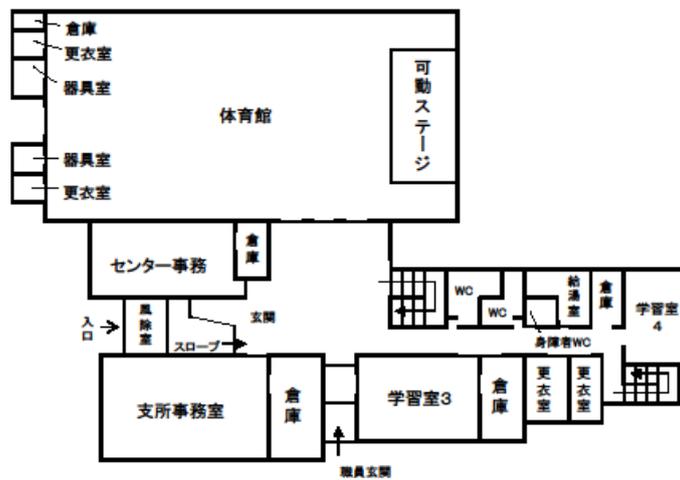
施設名：小田切支所

担当課：地域活動支援課

所在地	長野市山田中2545				
開設	H8.10.29				
施設概要	鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺地上2階建 延床面積 107.27㎡				
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者	
	なし				
施設利用状況	利用区分等	利用実績			
		H27	H28	H29	H30
	戸籍等交付件数	175	231	197	212
	※利用者数の集計はとっていないため、戸籍、住民票、印鑑証明等 交付件数、市民税課諸証明、固定資産課税台帳閲覧者、資産税課 手数料諸収入表件数合計、資産税課422条3通知、収納課納税証明 発行件数を集計しています。				
設置目的、基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地区住民の行政サービス窓口 ・地区のまちづくり活動の拠点 				
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・諸証明等の交付、市税等の収納、各種届出等の受付に関する窓口業務 ・住民自治協議会及び各種団体の運営、支援 ・その他、地区住民からの相談・苦情等への対応、各種補助金事業、広報配達、災害対応など 				
現状と課題	交流センター管理部分を含めた施設全体に係る光熱水費は交流センターが負担している。 支所内の一部は住民自治協議会事務局が使用しており使用料を100%減免している。				
その他					



小田切交流センター 平面図



1階平面図



2階平面図

施設概要調書

No.8

施設名：小田切分団詰所

担当課：消防局警防課

所在地	長野市大字山田中2488-1 小田切農村環境改善センター内一室借用			
開設	平成9年3月18日から借用開設 ※建物建築年月日…昭和54年12月20日			
施設概要	消防団小田切分団が活動の拠点として使用している詰所			
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者
施設利用状況	利用区分等	利用実績		
		H27	H28	H29
	消防団活動出動件数			86件
	※利用者は消防団員に限定されます。			
設置目的、基本方針	消防団小田切分団の活動拠点・本部として設置整備したもの 地域防災の拠点施設として、地域住民に密接した消防団活動を展開するとともに、地域コミュニティの核となるよう、安心安全なまちづくりに貢献していく。			
主な実施事業	消防団活動事業 ・火災・災害活動時の拠点本部(集合・待機場所) ・市民防火運動、各種火災予防・広報活動、警戒活動時の拠点本部			
現状と課題	地域・分団からの要望により、平成9年3月から小田切農村環境改善センター内の農事研修室を借用、改修し分団詰所として利用している。センターの今後の在り方(存廃方針)によっては別途移転整備を考える必要がある。			
その他				

① 詰所外観



② 見取図

